ベンチャー企業経営論

担当者 文能 照之

開講時期 後期 単 位 2

●講義の概要

ベンチャー企業が従来になかった新たな製品やサービスを開発することにより、私たちの生活は日々進化しているといえる。講義では、ベンチャー起業家が如何にして新たな製品やサービス誕生のヒントを得て、それを具現化させているのか。また誕生させた事業を如何に成長・発展させているのかを理論と事例を通して学ぶ。

その一方で、既存の中小企業においても事業承継が行われ経営者が若返ることにより、新たな事業分野へ進出するなどベンチャー的な行動がみられる。講義では、第二の創業ともいえるこの種の活動についても触れ、ベンチャー企業との比較検討を行う。

●講義の到達目標

ベンチャー企業の起業プロセスについて理解し、説明できる。

ベンチャー企業の成長とビジネスモデルとの関係性について理解し、説明できる。

ベンチャー企業と中小企業の差異について理解し、説明できる。

●講義計画

第1回：講義概要（各回の主な内容、授業の進め方）

第2回：起業活動と経営戦略

第3回：起業家の資質

第4回：事業機会の評価と認識

第5回：ビジネスモデルの構築

第6回：ベンチャー企業のビジネスモデル研究

第7回：創業期のマーケティング

第8回：人材の確保と活用

第9回：資金調達が多様化

第10回：ベンチャー企業の資金調達事例

第11回：競争戦略・成長戦略

第12回：成長するベンチャー企業の事例研究

第13回：中小・ベンチャー企業における第二創業の意義と必要性

第14回：中小・ベンチャー企業における第二創業の事例研究

第15回：総括と報告

●成績評価基準と方法

授業前の予習と発表 40%、授業時のディスカッションへの参加と貢献 30%、期末レポート 30%等を通して総合的に評価する。

●テキスト又は参考文献

テキスト

高橋徳行（2005）『起業学の基礎—アントレプレナーシップとは何か』勁草書房 ¥3,520

参考文献

太田一樹・池田潔・文能照之編（2007）『ベンチャービジネス論』実教出版 ¥2,343

佐竹隆幸（2017）『現代中小企業のソーシャルイノベーション』同友館 ¥3,080

井上達彦（2019）『ゼロからつくるビジネスモデル』東洋経済新報社 ¥3,300

坂本恒夫・鳥居陽介編（2020）『新ベンチャービジネス論』税務経理協会 ¥3,300

●受講上の留意点

中小・ベンチャー企業の経営に関心を持っていただけるよう講義を進めていく。履修については、毎回出席を心がけていただきたい。また、テキストには事前に目を通し、発表に当たっての準備を行っていただきたい。